外部監査報告書(同行監査)

年 月 日

殿

提出者

外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律施行規則第30条第6項第2号の規定に 基づく監査を実施したので、報告書を提出します。

記

1 外部監査(同行監査)を実施した監理団体

(1)	①名称		
監理	₹2141.	 	
	②所在地	(電話 —	_)
団体	③責任役員の氏名		
(2) 事 業 所	①名称		
	②所在地	〒	—)
	③監理責任者の氏名		

(注意)

監理事業を行う事業所ごとに作成すること。

2 外部監査 (同行監査) 結果

(1) 外部監査(同行	「監査) 実施日				年	月	日
(2) 外部監査(同	①実施責任者						
行監査) 実施者	②補 助 者	(I)		(II)			
(3) 外部監査(同	①氏名又は名称						
行監査) 対象実習 実施者	②住所	〒 −	(1	電話	_	_)
	①事業所	住所:					
(4) 実地に確認した場所	②実習実施場所	住所:					
	③宿泊施設	住所:					

(5) 技能実習責任者及び技能実習指導員からの報告	実施・・未実施
(6) 技能実習生との面談	実施 ・ 未実施
(7) 設備の確認及び帳簿書類の閲覧	実施 • 未実施
(8) 宿泊施設その他の生活環境の確認	実施 ・ 未実施
(9) その他監査の実施方法	適正 ・ 不適正
(10) 総合講評	
(11)備考	

(注意)

- 1 (6)欄については、実習実施者が技能実習を行わせている技能実習生の4分の1以上(当該技能実習生が2人以上4人以下の場合にあっては2人以上)と面談している場合に実施を選択すること。
- 2 (9)欄については、(4)から(8)までのほか、監理団体による実習実施者に対する監査が法令にのっとって適切に実施されているか否かという観点から外部監査(同行監査)を行い、その結果を記載すること。
- 3 (10)欄については、今回の監査結果について外部監査実施者としての評価を簡潔に記載すること。